

WAP121およびWAP321アクセスポイントの電子メールアラートの動作ステータス

目的

[Email Alert Operational Status]には、アクセスポイントで生成されたsyslogメッセージに基づいて送信される電子メールアラートに関する情報が表示されます。この情報を使用すると、送信された電子メールの数と、送信に失敗した電子メールの数を知ることができます。また、最後の電子メールが送信された時刻を知ることができます。

この記事では、WAP121およびWAP321アクセスポイントの電子メールアラートステータスについて説明します。

注：電子メールアラートを設定するには、「WAP121およびWAP321アクセスポイントの電子メールアラート設定」を参照してください。

該当するデバイス

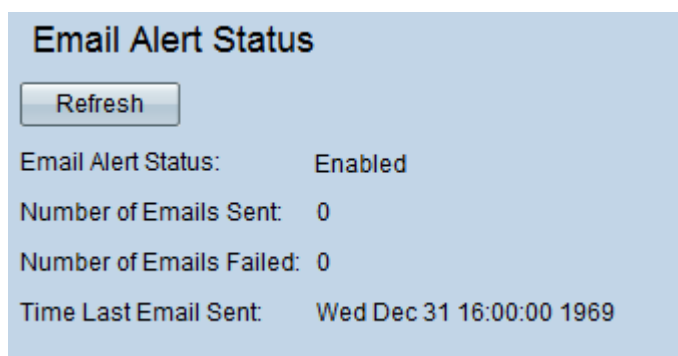
- ・ WAP121
- ・ WAP321

[Software Version]

- 1.0.3.4

電子メールアラートのステータス

ステップ1:Web構成ユーティリティにログインし、[Status and Statistics] > [Email Alert Status]を選択します。[電子メールの警告の状態]ページが開きます。



電子メールのアラート状態ページには、次の情報が表示されます。

- ・ Eメールアラートステータス：Eメールアラートの動作ステータス。
- ・ Number of Emails Sent：これまでに送信された電子メールの数。範囲は32ビットの符号なし整数です。
- ・ Number of Emails Failed：これまでに発生した電子メールの失敗数。範囲は32ビットの符号なし整数です。

・ 最後に送信された電子メールからの経過時間：最後に送信された電子メールからの経過時間。

ステップ2: (オプション) 最近の電子メール通知のステータスについては、[更新]をクリックします。